



北海道 「平成28年8月から9月にかけての 大雨等災害」 に関する検証委員会の検証報告書

北海道防災会議(会長・高橋はるみ)では、昨年8月から9月にかけて発生した台風等大雨災害に、道・市町村・防災関係機関等が講じた災害応急対策等が住民の生命や生活を守るために十分に機能することができたかを把握するとともに、課題等を明らかにし、その結果を今後の防災対策に反映するため、知事からの諮問を受け北海道防災会議に災害検証委員会を設置し、検証を行いました。この度、同委員会が検証報告書がとりまとめられました。

検証委員会は、平成28年10月21日に設置され10月26日の第1回から平成29年3月28日の第5回まで行われ、この間には現地調査(町職員及び住民からヒアリング等)も行われています。

平成29年3月30日には、北海道知事あて答申(答申者・災害検証委員会座長 佐々木貴子、北海道教育大学教授)されました。

検証委員会に係る提言概要(主なポイント)は、2頁に掲載させて頂きました。



南富良野町



幕別町



大島支部長(札幌市消防局長)

平成29年度全国消防長会北海道支部の総会と一般財団法人全国消防協会北海道地区支部の評議員会が、4月27日(木)に札幌市内のホテルモントレーエーデルホフ札幌で開催され、道内の消防長が出席

平成29年度総会・評議員会を開催 全国消防協会北海道地区支部 (二財) 全国消防協会北海道地区支部

- 算について審議し、いずれも原案通り決議しました。
- 平成29年度各種研修会等の主な予定日は次のとおりです。
- 1 法制執行研修会
・6/8(木)札幌市
 - 2 総務関係実務・消防財政実務研修会
・6/22(木)札幌市
 - 3 消防法令違反是正事例発表会
・8/1(火)札幌市
 - 4 全道消防救助事例研修会
・H30、1~2月 札幌市
 - 5 指揮隊長研修会
《第1回》11/27(月)~12/7(木)札幌市
《第2回》12/11(月)~12/21(木)札幌市
 - 6 エレベーター閉じ込め事故救出教育訓練
《第1回》6月中 道東地区
《第2回》11月~12月 道央地区
 - 7 北海道高速自動車国道事故対策訓練
実施時期未定 道東地区



札幌市北消防団(平井勇光団長)と石狩北部地区消防事務組合石狩消防団(日下部勝義団長)は、4月25日(火)、札幌市と石狩市の境界付近の林野地帯において野火火災合同訓練をおこないました。

この訓練は、昨年4月26日に、(公財)北海道消防協会札幌地方支部17消防団で締結した消防団相互応援協定に基づく初めての合同訓練で両消防団、さらに札幌市北消防署・石狩市北消防事務組合消防本部・札幌市消防航空隊の5機関100名が参加しました。

訓練は、各機関の連携強化を図り、春先特有の気象状況により延焼拡大の恐れがある野火火災に迅速に対応することを目的に行われ、両消防団が可搬式消防ポンプを活用した自然水利か

ら、揚水放水活動や、石狩消防団が保有する消防車からの放水活動、常備消防車からのホース延長・放水活動、ジェットシューターを利用した散水活動を行い、両消防団の指揮本部が連携した防ぎよ体制の向上を図りました。

訓練後、平井・日下部両消防団長は、「大規模な火災や自然災害に備えるため広域連携の更なる強化を図りたい」と述べています。



消防団員加入促進PR 室蘭市消防本部

室蘭市消防本部では4/24(月)・26(水)の2日間、室蘭市内に所在する「日鋼記念看護学校」の学生を対象(2年生60名、1年生70名程度)に、消防団員の加入促進に向けた取り組みの一環として、授業の中で「消防団について」というタイトルで加入促進のPR活動を行いました。

室蘭市消防本部総務課 酒井裕晃主幹(兼消防団本部長)と室蘭市消防団女性分団西澤亜希子部長が講師となり、消防署と消防団の違い、消防団員が不足していること、消防団の活動内容・報酬についてなど(酒井主幹)や自身が看護師で、看護学校在籍時の苦勞について、父親が消防団員で火災対応や各種行事等での経験談、入団してからの防火指導をメインに遣り甲斐のある消防団活動などについて(西澤部長)それぞれ講義しました。

学生らは、西澤部長が看護師であることがわかること、目を見開いて聴講していたのが印象的でした。

室蘭市消防本部では、就職時期にあわせ、今後の若手団員の入団につなげようと市立室蘭看護専門学校に同様のPRを実施しており、室蘭工業大学の学生・大学院1、100人に対してはチラシ配布など消防団員加入促進PRを展開しております。

低圧損失ホース
ポリテックα
新品

トリフィンエースαは、独自の技術により、ホース内面樹脂の平滑化に成功し、**低圧損失**を実現したホースです。

現行ライトエースαと比較し**約50%**圧力損失を**低減**しました。

ポリテックαは、**圧力損失が少ないので送水距離が伸び**、**ホース接続本数を増やせます。**

丸三商事株式会社
〒060-0061 札幌市中央区南1条西12丁目322
TEL.011(251)5191 FAX.011(251)5194

消防被服のデパート

各種制服、作業服、事務服
サクラファイヤホース、消火器
アルミクロス防火衣、防熱服
交通安全服装品一般
空気(酸素)呼吸器

剛健印刷服、作業服製造発売元
南川商店 札幌市中央区南8条西2丁目
郵便番号064-0808 TEL511-5357

北海道

「平成28年8月から9月にかけての大雨等災害に関する検証委員会」に係る提言概要(主なポイント)

●情報収集・通信
 ◇道・市町村、関係機関の災害対応(意思決定)に資する情報が適切に伝達される環境整備をさらに進めることが必要
 ・地域の実情に応じた情報伝達手段の多重化や多様化の推進
 ・関係機関間で共通して使用できる地図の整備

●避難行動
 ◇適時適切な避難情報の発令と確実な伝達体制の構築
 ・防災教育による避難情報の周知徹底、具体的でわかりやすい避難情報の発令
 ・様々な状況を想定したより具体的な避難勧告等の発令基準の策定促進
 ◇適切な避難情報のための避難誘導・避難体制の確立
 ・浸水区域などを考慮した適切な指定緊急避難場所及び指定避難場所の確保
 ・集落、町内会などの単位での顔の見える避難体制の構築
 ◇要配慮者の確実な避難のための地域における支援体制の構築
 ・地域単位での要配慮者情報の共有化と共助による支援体制の構築
 ・安全な避難を促すための福祉施設等における実効性の高い避難対策の見直し強化

●避難所運営・支援
 ◇避難所の生活環境への配慮、住民主体の避難所運営体制の構築
 ・避難所の生活環境や健康管理、プライバシーにも配慮した運営の徹底
 ・住民を主体とした円滑な避難所運営ができる体制の構築と訓練の実施
 ●物資及び資機材の備蓄・支援
 ◇変化するニーズに対応した適切な物資調達・輸送の仕組みの整備
 ・災害時に活用できる避難所データベースの作成及び効果的支援の手続きの明確化
 ・円滑な物資輸送を確保するための災害毎に応じた物資輸送経路図の作成
 ●道災害対策本部の体制と活動
 ◇情報共有と意思決定がスムーズとなる道災害対策本部の体制・環境整備
 ・道災害対策本部指室の各班が取るべき時系列活動表の作成及びさらなる連携強化
 ・道災害対策地方本部指室の機能強化のための資機材や設備の整備、設置訓練の実施
 ●救出救助・災害派遣要請
 ◇関係機関の連携等による人命最優先の救出救助体制の強化
 ・災害時における空港内駐機場の確保と関係機関相互の情報共有
 ・迅速な災害支援職員の派遣と自衛隊災害派遣要請の要件、情報伝達手段の明確化
 ●広報・情報提供
 ◇広報対応の体制強化と適時適切な住民への広報活動の実施
 ・問い合わせ窓口の決定と報道機関への広報対応の強化
 ・状況に応じた積極かつ迅速な住民への広報活動の実施

●ライフライン
 ◇ライフライン途絶時ににおける復旧等の情報提供や体制整備の強化
 ・関係機関が連携したライフラインの復旧見込み時期などの、住民生活に直結する情報の迅速かつ丁寧な提供体制の構築
 ・庁舎等における有線通信手段や電力の断絶を考慮した多重的通信手段並びに非常電源の確保
 ●交通
 ◇効果的な通行規制や情報提供の実施、関係機関の連携強化等
 ●道路管理に関する懇談会における意見を踏まえ、関係機関連携のもと速やかな対策を実施することを求める

●孤立地区
 ◇孤立が予想される地区等への輸送ルートや避難所における十分な備蓄等の確保
 ・孤立が予想される地区への事前の物資等の輸送ルートの検討
 ・孤立が予想される集落や避難所としての活用が見込まれる宿泊施設等での十分な備蓄や通信手段の確保
 ●ボランティア
 ◇災害ボランティアセンター(災害V)の設置・運営体制の構築とボランティア人材育成
 ・常設の道災害Vによるネットワーク形成、人材育成及び支援体制整備
 ・市町村災害Vの設置・運営体制やマニュアルの整備
 ●被災市町村の行政機能
 ◇被災自治体の行政機能の確保と災害対応能力向上・災害対応支援のための体制・支援策の構築
 ・市町村における他機関からの応援職員受入体制の整備
 ・道(振興局)の情報連絡職員(リエゾン)の能力向上及び役割、派遣時期の明確化

防災教育教材「北海道D0防災かるた」が完成
 ほっかいどう防災教育協働ネットワーク

防災関係機関や企業・団体、有識者などが参加する「ほっかいどう防災教育協働ネットワーク」(事務局・道危機対策課)では、道民に幅広く防災に関する知識を普及するため、研修会やイベントの開催、教材開発などの取組みを連携して実施しています。

この度、ネットワークメンバーの(一財)日本気象協会北海道支社が、かるた遊びを活用した避難所運営や適切な避難行動の普及啓発
 ・様々なイベントや広告媒体等を通じた防災に関する普及啓発

※平成28年8月から9月にかけての大雨等災害に関する検証委員会の検証報告書から採択しました。

防災関係機関や企業・団体、有識者などが参加する「ほっかいどう防災教育協働ネットワーク」(事務局・道危機対策課)では、道民に幅広く防災に関する知識を普及するため、研修会やイベントの開催、教材開発などの取組みを連携して実施しています。

この度、ネットワークメンバーの(一財)日本気象協会北海道支社が、かるた遊びを活用した避難所運営や適切な避難行動の普及啓発
 ・様々なイベントや広告媒体等を通じた防災に関する普及啓発

※平成28年8月から9月にかけての大雨等災害に関する検証委員会の検証報告書から採択しました。

を通じて北海道ならではの自然災害リスクや、防災に関する知識を身につけてもらうことができる教材「北海道D0防災かるた」を企画し、同ネットワークの協働プロジェクトとして内容を検討(検討会メンバーは※別記)し、完成に至りました。

この「北海道D0防災かるた」は読み札の文案や取り札のデザイン、解説など、ネットワークに参加する防災機関・団体等がそれぞれ強みを活かして協働で作ったもので、子どもたちをはじめとする道民の方々が楽しみながら防災知識を学べるよう、様々な工夫が施されています。

このかるたのお披露目となったのが、3月29日(水)、恵庭市青少年研修センターで開催された「平成28年度後期えいわっ子ジュニアセミナー」の研修会で、講師の住友静恵氏(日本気象協会北海道支社・北海道防災教育アドバイザー)のもと、恵庭市内の小学校児童20名余りが「北海道D0防災かるた」の体験学習をしました。

《入手方法》
 (一財)日本気象協会北海道支社より、1部1200円(税別)にて販売しています。電話:011-662-2230(代表)でお問い合わせ下さい。

※検討会メンバー
 佐々木貴子(北海道教育大学教育学部教授)、北海道開発局、北海道、北海道教育庁(公財)札幌市防災協会、(公社)日本技術士会北海道本部防災委員会、(一財)日本気象協会北海道支社

北海道「防火・防災」作品コンクール作品募集

道内の小(高学年)・中学校の皆さんの応募をお待ちしています。

締切 8/25 (金)

作文 中学生の部・小学生(4年~6年生)の部
 テーマは、A又はBのどちらかを選んで、1作品を応募してください。
 ■ 800字以上 1000字以内

ポスター 中学生の部・小学生(4年~6年生)の部
 テーマは、A又はBのどちらかを選んで、1作品を応募してください。
 ■ 市販の画用紙(サイズ・厚みは自由)

「火の用心 ことばを形に 習慣に」
 (平成29年度 全国統一防火標語)
 のイメージポスター(標語は入れない)。
 ●見慣れた「火の用心」という文字に「ことばを形に習慣に」という強い願いをこめ、新たなチカラを宿して防火の実践の大切さを全国へ発信したそです。

●作文、ポスターどちらも自作で未発表の作品となります。(作文については返却できませんのでコピーでも可です)
 ●学校で取りまとめた後、8月25日までに(必着)
 (公財)北海道消防協会「防火・防災」作品コンクール事務局に直接送付してください。
 連絡先:〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌センタービル 14階
 電話:011-522-5682 武田 E-mail:h-shidou@s3.dion.ne.jp
 ●入選発表は、10月中旬を予定しています。知事賞、北海道消防協会会長賞、全国消防長北海道支部長賞、北海道少年婦人(女性)防火協議会長賞を予定しています。

主催 (公財)北海道消防協会・北海道 協賛 各市町村・各消防本部・各消防団
 後援 全国消防長北海道支部・北海道少年婦人(女性)防火協議会

なお、作文「中学生」、ポスター「中学生、小学生」で、テーマBの作品のうち、上記入賞の各上位1点を全国コンクール(生活協同組合全日本消防人共済会主催、日本消防協会協賛)に出展を予定しています。

SHIBAURA IHI GROUP

火災現場で! 操法大会で!
 吸水時間の大幅短縮を実現!
 Fi (電子制御燃料噴射方式)だから、いつでも、どこでも、誰でも 一発始動
 可搬消防ポンプ FF500
 エコクリーン性能のFi Series(水冷タイプ)

質量:87kg/駆動方式:サドルタイプ式/リコイル式
 横断圧力:0.7MPa/供給水量:1.32m³/min

シバウラ消防ポンプ 代理店
 TAI 田井自動車工業株式会社
 〒007-0895 札幌市東区北丘5条4丁目3番1号 TEL.011-783-2550 FAX.011-783-2224

田井自動車工業株式会社
 〒007-0895 札幌市東区北丘5条4丁目3番1号
 TEL.011-783-2550 FAX.011-783-2224

ASR



| 比較区分 | 新機体 | 現有機体 | 比較差 |
|--------|-------------------|-------------------|--------------------|
| 最大速度 | 306km/h | 254km/h | +52km/h |
| 最大巡航速度 | 278km/h | 220km/h | +58km/h |
| 最大航続距離 | 1,000km | 672km | +328km |
| 最大航続時間 | 4時間 | 3時間 | +1時間 |
| 最大離陸重量 | 6,800kg | 5,400kg | +1,400kg |
| エンジン出力 | 3,358SHP | 1,800SHP | +1,558SHP |
| 客室容積 | 8.0m ³ | 6.6m ³ | +1.4m ³ |
| 貨物室容積 | 3.4m ³ | 0.9m ³ | +2.5m ³ |



札幌市消防局は、「札幌市消防ヘリコプター運航記念式」を4月21日(金)10時から札幌市消防局石狩ヘリポート(石狩市新港東2丁目一番2号)で行いました。

式には秋元札幌市長、山田市議会議長ら札幌市、市議会関係者、大島札幌市消防局長を始め札幌市消防関係者、さらに小樽市、十勝市などの近隣消防

「札幌ヘリ」「さつぽろ」新機種運用開始
レオナルドAW139(イタリア製)
札幌市消防局

長や関係団体理事長など40名あまの出席しました。

式典は秋元市長の式辞、北海道知事(代理)橋本危機管理監、山田札幌市議会議長の来賓祝辞があり、秋元市長、山田市議会議長、橋本危機管理監、大島消防局長、平井北海道消防協会会長が、テープカットをしました。

続いて機体概要の説明・展示(諸元等)については次表のとおりがあり、デモンストラシヨンプレーン飛行、救助展示訓練を披露して式典が終了しました。

札幌市消防局航空隊は、平成3年3月1日に機体(ベル式412SP型JA6636)を導入後、平成21

年4月から2機体制(ベル412EP、JA119L、ベル412SP、JA6636)となり、「通年運航体制を開始、無事故飛行で今回の新機種導入に至っております。

同隊の現在に至るまでの主な活動を紹介します。

と、H5年7月北海道南西沖地震、H7年1月阪神淡路大震災、H12年3月有珠山噴火、H15年9月十勝沖地震(苫小牧市の製油所火災)、H20年7月北海道洞爺湖サミット消防特別警戒、H23年3月東日本大震災などに派遣され人命救助、情報収集活動等を行っております。また、昨年8月の台風10号による大雨災害では、南富良野町、日高町、鹿追町で孤立住民をそれぞれ救出しており、道内はもとより、緊急消防援助隊として、全国各地へ飛行して多種多様な活動を行っております。

昨年の活動実績は、火災32件、救急318件、救助35件、危険排除10件となっております。

北留萌消防組合消防団長会議を開催
北留萌消防組合消防団

北留萌消防組合消防団長会議(会長・松永幌延町消防団長)は、4月20日(木)札幌市中央区のかさね2-7で平成29年度消防団長会議を開催しました。

会議では、北留萌消防組合8消防団長、和田消防長や署長、支署長ら16名が出席し、平成28年度の団長会事業報告、会計収支予算案や平成29年度の事業計画、会計収支予算や同年の消防団員現地教育訓練などについて審議しました。

会議の後には、消防団長会研修会が行われ(公財)北海道消防協会武田経理課主幹が「北海道消防協会における会費の



「火の用心 ことばを形に 習慣に」
2017年度全国統一防火標語が決定
防火ポスターなどで活用

一般社団法人日本損害保険協会は、総務省消防庁との共催で家庭や職場・地域における防火意識の高揚を図ることを目的に、平成29年度全国統一防火標語を昨年9月16日から11月30日の期間で募集し、全国から19137点の作品が寄せられ審査の結果、東京

都内に在住する保岡直樹さんの作品「火の用心 ことばを形に 習慣に」に決まりました。

女優の清原果耶さんをモデルに起用して、2017年全国統一防火ポスターを制作し、消防庁の協力で全国の消防署をはじめとする公共機関に1年間掲出されます。



北海道消防PR展の開催
道総務部危機対策局危機対策

道危機対策課では、4月24日(月)から26日(水)の3日間、北海道本庁舎1階道政広報コーナー特設展示場で「北海道消防PR展」を開催しました。

このPR展では、道危機対策課(公財)北海道消防協会が消防や消防団の活動をパネル展示、札幌市の消防団をビデオで紹介し、消防団への入団促進を図りました。

また、(公財)日本防災協会北海道事務所(公財)札幌市防災協会などが、防災食品、非常食、住宅用火災警報器等を展示し、札幌市中央消防団員が、心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使用などを来場者に指導していました。

来場者は、AEDの使用体験や消火器の種類、購入方法、住宅用火災警報器の設置及び交換時期、防災備蓄食品の購入について熱心に質問していました。

札幌地下街自衛消防訓練
札幌地下街自衛消防隊

札幌都市開発公社では、4月26日(水)に札幌地下街ポールタウン南地区で地下街自衛消防隊による春季総合消防訓練を行いました。

札幌地下街自衛消防隊は昭和46年11月「さつぽろ地下街」のオープンにあわせ、各店舗の関係者が「自分たちの手で地下街を守ろう」と発足したもので毎年春・秋の2回、総合訓練を実施しています。

今回の訓練は、地震災害を想定し、直接お客様と接するテナント従業員の初動体制、地震発生に伴う自衛消防隊の一連の行動について検証し、地震をはじめとする各種

災害に備えた自主防災体制の強化を目指したもので、「緊急地震速報」の館内放送が流れると、お客様を店内や通路の安全な場所へ誘導し地震による停電では、自家発電設備を起動、非常照明を点灯させ館内放送によりパニック防止を呼びかけていました。

また、負傷者の救出や応急手当を行い消火器・屋内消火栓を使用した消火活動も迅速に対応していました。

備えは万全ですか!

自分/家族の命 守れますか!

自助・共助が大切
防災用品等の備えに関するご相談は～

皆様の安全・安心のパートナー
公益財団法人 札幌市防災協会

検索

〒003-0023 札幌市白石区南郷通6丁目北2-1 Tel.(011) 861-1211 http://www.119.or.jp/

SAKURA
時代が求めた!ハイテク救助器具。

●マキシーフォース・ケブラーバッグ
●レスキューサポートシステム
●アクロンゼロトルクターボ

総合防災機器商社
桜ホース株式会社

●本社・東京営業所
東京都渋谷区世塚1-21-17 Tel 03(3466)2171
●営業所:札幌/大田原/名古屋/大阪/福岡



春の火災予防運動 各支部の行事

春の全道火災予防運動は4/20〜30日まで、各地で多様な行事が実施されましたが、各地方支部の行事をご紹介します。
(今回は、女性消防団員の活躍も取り上げてみました。)



札幌



札幌市南消防団

街頭広報

北広島市消防団



街頭広報

渡島

函館市消防本部



入団促進活動

長万部町消防本部



街頭啓発

檜山

せたな町大成消防団



独居老人防火訪問



後志

蘭越消防団



春季消防演習

岩内消防団



「住警器」の設置、交換PR

オホーツク

湧別町消防団



街頭広報

佐呂間町消防団



街頭広報

訓子府消防団



街頭広報

宗谷

豊富消防団



街頭広報

留萌

増毛町消防団



街頭啓発

留萌消防団



高齢者防火訪問

胆振

安平消防団



独居高齢者宅を防火訪問

室蘭市消防団



防火の呼びかけ

空知

赤平消防団



防火チラシの配布

新十津川消防団



防火ちらし・マスコットの配布

十勝

帯広市消防団



防火演劇

足寄消防団



街頭防火PR

日高

日高消防団



春季演習

様似町消防団



火の用心、「住警器」の設置PR

根室

根室市消防団



はしご車搭乗体験

中標津消防団



街頭広報

上川

旭川市消防団



街頭啓発

士別市消防団



街頭防火PR

名寄消防団



「住警器」広報

釧路

釧路市消防団



防火訪問

厚岸消防団



般家庭の防火査察



一般財団法人日本消防設備安全センターにより
VFシリーズの「排気ガスのクリーン化」を
初めとする数々の環境にやさしい基本性能が、
消防分野において有効であると認められました。



認められた
4ストロークエンジンの実力

トーチポンプ

<http://www.tohatsu.co.jp/bousai/>

VC72 PRO Limited

株式会社 北海道モリタ

本社 札幌市東区苗穂町13丁目2番17号 TEL(011)721-4114
営業所 旭川市新栄町1丁目2番14号 TEL(0166)26-3377
<http://www.h-morita.co.jp>

王位継承

進化は
ついに最高ステージに到達
一瞬を争う
団員たちの
研ぎ澄まされた技に
ハイスピークモデル。

株式会社 総合防災
釧路市若松7番5号
TEL(0154)22-0119

株式会社 ヤマト商会
帯広市東10条南7丁目1番地15
TEL(0155)22-2128

【お問合せは 下記代理店へ】

北海道消防機材株式会社
札幌市中央区北5条西20丁目
TEL(011)611-1551

苫小牧市表町3丁目2番13号
王子不動産第2ビル3F
TEL(0144)33-9151

室蘭市日の出町1丁目13-6
深田ビル2F
TEL(0143)44-2017

有限会社 我路マリン
札幌市北区篠路町拓北6-638
TEL(011)590-1133

有限会社 佐藤産業
旭川市永山4条13丁目2-1
TEL(0166)47-1584

株式会社 大協防災
函館市東山3丁目1番8号
TEL(0138)55-2288

フジ防災株式会社
帯広市東13条南4丁目5番地
TEL(0155)23-8787

中央防災株式会社
北見市若葉6丁目4番2号
TEL(0157)36-1666

『VR』でレベルアップを

道西地区協議会 代表 滝沢 大

2011年3月11日、この日は私にとって長男が生まれた嬉しい日でもあり、東日本大震災が起き、多くの尊い命が失われた悲しい日でもあります。

私は息子の誕生日を祝う度、また同じような災害が起こった時に息子を含めた大災害を知らない世代の子供たちが、自分の身を守る事ができるのだろうかという不安を抱き、私になにかできることがあるのではないかと考えています。

そんな時、息子がテレビのCMを見て目を輝かせていました。それは『VR』、いわゆるバーチャリアリティーの映像で、空を飛んだり、深海に潜ったりすることも専用のゴーグルとヘッドホンをするだけで、疑似体験できるといっていました。

私達消防職員は実災害で的確に対応するために、災害現場を想定した訓練を重ねています。それはいわば、災害の疑似体験の繰り返しなのです。

子どもたちも災害を疑似体験出来れば、自分の身を守る力を養っていただけるのではないのでしょうか。

そこで私は『VR』と防災を組み合わせたシミュレーションゲームを提案します。

このゲームは家や外出先など様々な場所からスタートし、地震が起こり、そこで、まずどこへ逃げるかの選択を迫られます。

これはゲームの一部ですが、様々な防災クイズをクリアしていくことでゴールの高台まで逃げていくのです。災害を体験するだけでなく、津波が迫ってきた際は、「遠くの避難所ではなく近くの高台へ」など、震災で得た教訓をゲーム内に取り入れ、それを津波が迫る緊迫感の中で学習し、短時間で、誰もが、自分の身を守る知識を習得しているのです。

私には、このゲームには、2つの効果があると考えています。1つ目は、子供たちを積極的に防災に目を向けさせられるという点です。

子供たちは、新しい物や、珍しい物、ゲームや遊びに非常に興味をもちます。防災をシミュレーションゲームというカテゴリにすることで、ハードルを下げ、自ら防災に興味を持たせることができるのです。

2つ目は、震災の恐怖の風化を防ぐという点です。このゲームは震災を

何度でも体験することが出来るため、震災の恐怖の風化を防ぐ一つのツールになるのです。しかし、ここで問題なのは、実際にそのゲームソフトをどう作るかということです。

そこで、私は『VR』の研究をしている大学を訪ねてみたところ、東日本大震災に被災し、『VR』を使用した防災ゲームソフトを作成したいという学生がいることが分かりました。

学生は、地震が発生した時、何をしていたか分からず、恐怖を感じ、ただ無我夢中で高台に逃げたこと、そしてこの経験から、今の子供たちと同じ思いをして欲しいと、私と同じ『VR』を使用したゲームソフトの作成を提案したことを語ってくれました。

現在は、今年の12月のゲーム完成を目標に月数回大学へ足を運んでソフトの開発に協力しています。さらにこのゲームの存在をSNSなどで拡散し、完成後は皆さんの一般市民が訪れる働く車などのイベントで、大人や子供たちに体験してもらい、その人たちがこのゲームの存在を未体験の人々へ知らせることで、防災のレベルアップの輪が広がっていくのです。

二度と、あの時のような悲しみを味わってほしくない、そのためには進歩していく技術と共に防災もその技術を取

り入れ、私達消防士が防災を新たなステージへ導かなければならないのです。

最優秀賞に滝沢 大さん

(函館市消防本部)

第43回全道消防職員意見発表大会

第42回全道消防職員意見発表大会は、4月27日(木)に札幌市内のホテルモントレーホテルホフ札幌で開かれました。

各地区の予選を通過した13名が参加し、会場に詰め掛けた関係者を前に日頃の業務に対する提言や課題などについて1人5分の持ち時間で熱弁を振るいました。

審査は岡田成幸北海道大学大学院工学研究院特任教授が審査委員長を務め、菅井貴子気象予報士など7名の審査員が審査した結果、最優秀賞は函館市消防本部の滝沢 大さんの『VR』でレベルアップを』が選ばれました。優秀賞は2名で苫小牧市消防本部・沖田一輝さんの『Saving Life』言葉の壁を越えて』、江別市消防本部・加藤和彦さんの『F・W・R』ファミリーウォーターレスキュー』がそれぞれ選ばれました。



岡田審査委員長



岡田審査委員長

に名古屋で開催された第40回全国消防職員意見発表会に出席し入賞しました。

滝沢さんのプロフィール

平成22年から高度救助隊員として災害現場の最前線で活躍。実直で誠実な人柄とユーモアを併せ持った好青年で、隊長はもとより隊長からの信頼も厚いレスキュー隊員です。趣味は少年時代から続けている野球で、天性の強靱な脚力を活かした走塁

と強打力で活躍しています。

滝沢さんの喜びの言葉

「北海道支部代表として大舞台に立てることを大変光栄に思います。短い期間しかありませんが、表現力に一層磨きをかけ、大会に臨みたいと思います。」



加藤和彦さん 江別市消防本部「F・W・R～ファミリーウォーターレスキュー～」



沖田一輝さん 苫小牧市消防本部「Saving Life～言葉の壁を越えて～」



滝沢大さん 函館市消防本部「『VR』でレベルアップを」



Miele Laundry System

ミーレランドリーシステム

- 簡単操作で洗濯・すすぎ・撥水・乾燥が2時間半!
- 防火服の機能を損なうことなく汚れを徹底洗浄!
- 80度の温水10分洗浄で感染症予防に適合!
- 処理の目安は、防火服なら上下3セット、面体なら12個、救急服なら10着!
- 少ない水量・洗剤、短時間の電気代で低コスト!
- 日本消防設備安全センター消防防災推奨品認証済!



札幌市手稲区曙1条2丁目2番37号 TEL 011-682-6101

安心のために できることのすべてを

損保ジャパン日本興亜

「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」は、損保ジャパンと日本興亜損保が2014年9月1日に合併して誕生した会社です。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 札幌法人営業部 営業第一課
〒060-8552 北海道札幌市中央区北1条西6-2 Tel.011(281)6144 http://www.sjnk.co.jp

市民・企業・消防がwin-win-winを目指して

「暮らしの火の用心協力隊」

札幌市消防局



暮らしの火の用心協力隊



札幌市消防局では、住宅からの出火防止活動として民間企業と連携した各種火災予防広報に取り組み、平成28年度から市民の暮らしの中へ一歩踏み込んだ、官民一体の取組みとして「暮らしの火の用心協力隊」プロジェクトを行っております。この取組みは、市内に事業所が所在する企業や団体に、地域貢献活動として市民への火災予防広報などに協力していただくことで、その企業や団体を「暮らしの火の用心協力隊」として登録し、行政と企業・団体が連携し、市民のより安全で安心な暮らしの輪を築くことを目的としております。

イベント・研修会などを防災教育に関する各種情報を提供

ほっかいどう防災教育協働ネットワーク

平成26年6月に設立した「ほっかいどう防災教育協働ネットワーク」は、防災教育を推進する個人・企業及び関係団体、行政機関、大学・研究機関、ボランティア・NPOなどによる連携協力関係を構築し、情報共有・意見交換・調査検討など多種多様な取組をしております。当北海道消防協会も、このネットワークに参加してありますが、市町村・消防本部とネットワーク構成員が把握している防災教育に関する主な実施事業(6月中)をご紹介します。

防災教育に関連する主な実施事業 (6月中)

(H29年3月末現在)

Table with 4 columns: 事業等名, 事業内容, 開催場所, 連絡先等. It lists various fire safety training events such as fire prevention lectures, volcano field training, and disaster drills.

※開催時刻などの詳細は、連絡先でご確認下さい。

未来の消防車アイデアコンテスト

結果発表

消防車メーカーモリタグループ

消防車メーカーの様々な機能があつたらいいの、「いざ」というときにこんな消防車があつたらいいの」等、小学生の豊かな想像力で、アイデア豊富な「未来の消防車」を応募していたものです。

このコンテストは、「未来の消防車」をテーマに、「消防車」に選びました。最優秀賞に選ばれた2名には、モリタオリジナルグッズプレゼントのほかモリタ三田工場(消防車製造・メンテナンス工場)へ招待されます。



只埜 空さんの作品

☆がんばって描いたところ
・耐熱ボディ・自由に方向を変えられる4連装の高圧放水銃とフレキシブル送水管を10本装備・空気圧で自由に曲がり、伸縮するカテテル型救助スライダー・集中治療室

大下 瑠巳さんの作品

☆がんばって描いたところ
・このコンテストには毎年出しているけど、前回の時は、少し現実ばなれしていた消防車を描いていたけど、今回は近い内に、作れるかもしれない消防車を描いてみました。こんな消防車があつたら、いろいろな災害にも対応できるとおもいます。

Advertisement for Morita Group featuring a large red fire truck with a crane. Text includes '人と地球のいのちを守る。' and 'MORITA GROUP'.

人と地球のいのちを守る MORITA



株式会社モリタホールディングス
大阪本社
〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目6番1号
TEL.06-6208-1907
東京本社
〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目25番31
TEL.03-5777-5777
www.morita119.com

株式会社モリタ
本社
〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク1番地の5
TEL.079-568-7800
東京本社
〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目25番31号
TEL.03-5777-5070
www.morita119.jp

モリタ宮田工業 株式会社
東京本社
〒105-0014 東京都港区芝2丁目5番6号 芝256スクエアビル8階
TEL.03-3798-5120
茅ヶ崎本社
〒253-8588 神奈川県茅ヶ崎市下町屋1丁目1番1号
TEL.0467-85-1211
www.moritamiyata.com

株式会社モリタ環境テック
〒274-0081 千葉県船橋市小野田町1530番地
TEL.047-457-5111
www.morita119-kt.com

株式会社モリタエコノス
〒581-0067 大阪府八尾市神武町1番48号
TEL.072-995-0600
www.morita-econos.com

株式会社モリタテクノス
〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク32番地
TEL.079-568-7171
www.morita-technos.com

株式会社北海道モリタ
本社
〒065-0043 北海道札幌市東区苗穂町13丁目2番17号
TEL.011-721-4114

営業所
〒070-0014 北海道旭川市新星町1丁目2番14号
TEL.0166-26-3377
www.h-morita.co.jp

充電式油圧救助器具 マルチカッター
Model:OMC-119
充電式油圧救助器具 マルチカッター
Model:OMC-119DP
コードレス・レスキュー・コンビツール
Model:OCT-250
コードレス・レスキュー・剪断カッター
Model:ORC-119HPW/ORC-119II



MORITA

株式会社北海道モリタ
本社 札幌市東区苗穂町13丁目2番17号 ☎(011)721-4114
営業所 旭川市新星町11番地10 ☎(0166)26-3377



漁師の家に生まれ育ちました関係で先代の漁業を営む父が、今日のようにテレビの天気予報や衛星画像の情報のない中、いつも風向き、雲の様子、月齢、潮の流れ、満干潮などを見ながら天気の予想を立てていました。

我が家に一台設置してあります気圧計だけです。気圧計を見て気圧が下がると針が立つといふ。気圧が一〇〇hPa(ヘクトパスカル)以下九〇〇hPa台に下がると指針が上向きになることで、天気が悪くなることを予報しています。この観天望氣の天気予報については近年、気象衛星や気象レーダー技術の発達により相当精密に狭い地域の予報までできるようになり、あまり重要視されなくなりました。

自分の住む地域の気象現象、地理、環境をよく知っておくことは生活する中で必ず役に立つ事だと思います。最後に、私の天気概況予報に関する概念を紹介いたします。

東風(やませ)は気圧の谷が近づいているので天気は下り坂、北西から北寄りの風に代わり、天気は回復して行きます。日本海側を通る場合は東風から南風に変わり同じく北寄りの風になり、天気は回復して行きます。

雲(うろこ雲)がある時は天気はくだり、温か暖前線が通ります。積雲や積乱雲が近づいてきたら天気は急変し寒冷前線が通り、風雨が激しいが回復も早い。

また、台風の前兆現象については同じく先に述べた通りですが太平洋側を通る場合は東風から北寄りの風になり、天気は回復して行きます。

うねりが入り海難事故の基となります。天気も良く無風状態の中、突然四、五mの高波が押し寄せる事があります。磯釣りの好きな方は気を付けましょう。

以上、一部予報に関する概念を紹介しましたが、興味のある方はごだわつてみては如何でしょうか、新しい発見ができるかもしれません。

外で仕事をする時、外出する時、洗濯物を干す時等、又、行事やイベントを企画する時等は特に天気予報を気にしながら計画を立てるのが常ではないでしょうか。この様に私達は日常的に常に気象現象



随筆
徒然なるまま ⑥
(公財)北海道消防協会
副会長 長門 紀夫

の影響を受けながら生活を送っています。昨年は相次いで北海道に上陸した台風により甚大な被害をもたらした、網走市で開催予定の第六十八回北海道消防大会を中止せざるを得なくなりました。



我が町でも特有の気象現象が存在します。六月から七月上旬にかけて比較的海水温が低く冷気が停滞しているところに南から南東の風が吹き込むと霧が発生し一ヶ月位太陽を見ることができません。

ところが山を一つ超えれば気温二十五度以上の夏日、太陽が照り付けています。このようにその地域特有の気象現象が存在します。

また、一般的観天観測においては、山に傘雲が掛かると風が吹く、月に傘が掛かると天気が悪くなる。朝焼けは雨、夕焼けは晴れる等よく知られています。

35頁 消防庁人事異動
中野祐介(北海道総務部長) / 出向(総務省大臣官房付)
木村真(辞職(北海道総務部危機対策局危機対策課主査))
木村義寛(北海道総務部総務課主査) / 国民保護・防災部防災課防災調整係長

16頁 消防最前線119
査察・調査・広報
火災ゼロの街づくりを。紋別地区消防組合消防本部
22頁 ルポ 探訪取材記事
南渡島消防事務組合消防本部
104頁 救急事例報告 交

近代消防 6月号
(近代消防社)
巻頭5頁 北見地区消防組合 消防本部 消防署 新庁舎運用開始
98頁 今さら聞けない資材の使い方 第50回パネ
スオキシメーター/富良野広域連合消防署占冠支署 山田克己
30頁 北から南から町内の枠を超えた防災対策
札幌市南区澄川地区連合
会長 石川 警志

情報 全国誌に紹介されました
日本消防 4月号
(日本消防)

11頁 平成28年度消防功
労者消防庁長官表彰
・功労章を授与する消防団員(61名 北海道10名
・永年勤続功労章を授与する消防団員(1761名) 北海道113名

全国の火災状況 (北海道危機対策課調べ) (29.4/末)

| | H29 (概数値) | | H28 (概数値) | | 前年比較 累計同期 増減数 |
|---------|-------------|-------------|-----------|-------------|---------------------|
| | 3月までの 累計 | 4月までの 累計 | 1~12月 | 4月までの 累計 | |
| 死者数 | 21 | 7 | 28 | 70 | 33 △5 |
| 負傷者数 | 77 | 37 | 114 | 257 | 83 △31 |
| 合計(件) | 390 | 203 | 593 | 1,876 | 661 △68 |
| 出火原因 | | | | | |
| たばこ | 18 | 9 | 27 | 100 | 40 △13 |
| こんろ | 23 | 8 | 31 | 119 | 45 △14 |
| ストーブ | 38 | 9 | 47 | 96 | 50 △3 |
| 火遊び | 3 | 4 | 7 | 25 | 12 △5 |
| 電灯等の故障 | 10 | 5 | 15 | 64 | 19 △4 |
| 放火(含疑) | 15 | 14 | 29 | 126 | 41 △12 |
| その他 | 283 | 154 | 437 | 1,346 | 454 △17 |
| 合計 | 166 | 46 | 212 | 600 | 228 △16 |
| 住宅火災の状況 | | | | | |
| 一般住宅 | 98 | 28 | 126 | 353 | 137 △11 |
| 共同住宅 | 50 | 17 | 67 | 202 | 75 △8 |
| 併用住宅 | 18 | 1 | 19 | 45 | 16 △3 |
| 死者数 | 18 | 2 | 20 | 57 | 26 △6 |
| 0~5歳 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 6~64歳 | 5 | 0 | 5 | 26 | 9 △4 |
| 65歳以上 | 13 | 2 | 15 | 32 | 17 △2 |
| 負傷者 | 50 | 18 | 68 | 200 | 68 |

操法大会関連商品各種取扱

火点を捕えるまでのパーフェクトな通水
スーパーランナー10/10・Win 誕生

操法全国大会でも多数の分団にご利用いただいております
消防ホース巻取器タコマン V2

帝商株式会社北海道営業所
〒060-0907 札幌市東区北7条東3丁目28-32 Tel 011-711-5530 fax 011-711-4113
E-mail: teisho-hok@teisen.co.jp http://www.teisho.co.jp

ヤマトプロテックは、総合防災メーカーとして、「かけがえない人命と財産を守りたい」という思いを掲げ、一世紀近くにわたり防災事業に携わってきました。これからも皆さまの信頼にお応えできるよう、安全な社会づくりに貢献していきます。

http://www.yamatoprotec.co.jp

“Japan's No.1”を発信する、高度な研究・開発

消火器 粉末消火設備 泡消火設備 スプリンクラー設備 FM200消火システム
二酸化炭素消火設備 保守・メンテナンス ウォーターミスト消火設備(マイクロ Fog) 駐車場用泡消火設備(CFシステム)

何でもご相談ください。ビル防災・工場防災・プラント防災 etc. ヤマトプロテック株式会社 札幌支店 札幌市東区北27条東19丁目1-1 TEL.011-780-1700

※我が街の消防団は、今月休止させていただきます。

29年度 北海道 北海道 消防協会 (名簿) 29.4.1付

危機対策課

危機管理監
ほしもと あきひと
橋本 彰人
22-022
251-0681

危機管理監室

危機対策局長
もり ひろき
森 弘樹
22-022
251-0681

危機対策局長室

原子力安全
対策担当局長
すがわら ひろゆき
菅原 裕之
22-023
251-0873

原子力安全対策課

危機対策局長兼
原子力安全対策課長
まえがわ せいじろう
前川清三郎
22-851
204-5010

環境安全
担当課長
あべ まさゆき
阿部 正幸
22-855
204-5890

消防担当
課長
いちかわ しょういち
市川昌一
22-560
204-5013

防災教育
担当課長
たなべ
田辺きよみ
22-553
204-5783

危機対策
課長
つじい ひろふみ
辻井 宏文
22-551
204-5006

環境安全グループ

| | |
|----------|----------|
| 主幹 | 主査 |
| むらまつ たかみ | かまた ひでのり |
| 村松 卓己 | 鎌田 英則 |
| 22-853 | 22-866 |
| | 204-5012 |
| 主査 | 主任 |
| とみた なおや | おおたけ たかし |
| 富田 直哉 | 大場 尊 |
| 22-867 | 22-867 |
| 技師 | |
| くらの けんた | |
| 倉野 健人 | |
| 22-867 | |

企画防災グループ

| | |
|---------|----------|
| 主幹 | 主査 |
| ひらた たてお | なかがみ たかえ |
| 平田 健秀 | 中上 貴恵 |
| 22-852 | 22-861 |
| | 204-5011 |
| 主任 | 主任 |
| しおはら あき | かきやきょうへい |
| 塩原 亜希 | 笠谷 恭平 |
| 22-852 | 22-861 |
| 臨時主事 | |
| | |

消防グループ

| | |
|----------|-----------|
| 主査 | 主査 |
| たきやま しのぶ | ほりいつとむ |
| 瀧山 忍 | 堀井 勉 |
| 22-577 | 22-578 |
| 主査 | 主幹(GL) |
| あらか まさひこ | いが まなぶ |
| 荒木 雅彦 | 伊賀 学 |
| 22-555 | 22-575 |
| 主事 | 主事 |
| たむら りゅうじ | ひぐち きょうすけ |
| 高村 龍也 | 樋口 恭介 |
| 22-576 | 22-576 |
| | 204-5009 |

危機調整グループ

| | |
|------------|----------|
| 主査 | 主幹 |
| にしやうち ふみかず | (防災企画) |
| 西谷内文一 | たぐち たつや |
| 22-580 | 田口 竜也 |
| | 22-566 |
| 主任 | 主査 |
| もつぎ たかふみ | はやさか ゆう |
| 望月 貴文 | 早坂 優 |
| 22-558 | 22-573 |
| | 204-5900 |
| 主査 | 主査 |
| わたべ まさる | りんざき かずゆ |
| 渡部 将 | 林崎 一也 |
| 22-579 | 22-570 |
| 主査 | 非常勤主事 |
| おやまだ つかさ | かまた ひとみ |
| 小山田 司 | 鎌田 仁美 |
| 22-584 | 22-584 |

危機調整グループ

| | |
|-------------|-------------|
| 主査 | 主幹 |
| つちだ だいすけ | (国民保護) |
| 土田 大輔 | やました だいすけ |
| 22-564 | 山下 大輔 |
| | 22-559 |
| 主事 | 主事 |
| おのま としたか | つちや やすまさ |
| 小沼 敏孝 | 土屋 保真 |
| 22-564 | 22-582 |
| | 204-5014 |
| 主査 | 調整員 |
| なかやま さとし | うえだん ていじ |
| 中山 諭 | 上段 貞二 |
| 22-583 | 22-565 |
| 危機対策 支援員 | 危機対策 支援員 |
| | |

防災航空室(危機対策課)

〒007-0880
札幌市東区丘珠755-11
代表 011(782)3233
FAX 011(782)3234

主幹
おきた まさひろ
沖田 備啓
39-897

室長
さいとう ふみとし
齊藤 文俊
39-897

| | | | |
|-----------|-----------|----------|----------|
| 副隊長 | 隊長 | 隊長 | 副隊長 |
| うえはら やすあき | おおた たかく | たみの ゆうき | かわいりゆういち |
| 上原 康明 | 太田 拓也 | 民野 勇輝 | 川合 隆一 |
| (旭川市) | (根室北部) | (南渡島) | (函館市) |
| 隊長 | | | |
| ささき のりあき | | | |
| 佐伯 紀章 | | | |
| (札幌市) | | | |
| 副隊長 | 副隊長 | 副隊長 | 副隊長 |
| よしおか たもつ | やまざき のりあき | すずき もりゆき | かまた たかひろ |
| 吉岡 保 | 山崎 仁彰 | 鈴木 衛諭 | 鎌田 崇宏 |
| (釧路市) | (苫小牧市) | (恵庭市) | (旭川市) |

| | |
|----------|----------|
| 非常勤主事 | 主事 |
| さとう まなみ | いけだ のぶひさ |
| 佐藤 真奈美 | 池田 修久 |
| 39-898 | |
| 主査 | |
| あずま たかひろ | |
| 東 孝洋 | |

副校長兼
教務課長
やぶもと ひでひこ
数本 秀彦

副校長兼
総務課長
たかなし かつのり
高梨 勝則

学校長
あきた せいじ
秋田 正義

北海道消防学校
〒069-1080
江別市中央町16番地1
事務室 011(382)4166
北辰寮 011(383)8850

教務課

| | | | |
|-----------|----------|-----------|---------|
| 主任講師 | 主任 | 講師 | 主任講師 |
| ひがしむら じゅう | ほしもと さとる | まるやま ひろし | ほんだとしお |
| 東村 丞 | 橋本 龍 | 丸山 裕志 | 本田 利男 |
| | (南渡島) | | |
| 主任 | 講師 | 講師 | 講師 |
| なかじま まさゆき | のだ あつし | みやした まさかず | ふじた まこと |
| 中島 正行 | 野田 篤史 | 宮下 真一 | 藤田 誠 |
| (石狩北部) | (函館市) | (釧路市) | (旭川市) |
| 主任 | 技師 | | |
| やまだ ひるとし | たけかわ ひでた | | |
| 山田 広利 | 武川 秀人 | | |
| (西胆振) | | | |

総務課

| | |
|----------|----------|
| 総務係長 | |
| さいとう たかや | |
| 齊数 琢也 | |
| 専門主任 | 主事 |
| つじ あきこ | なかえ りょうた |
| 辻 明子 | 中江 良太 |
| 主事 | 主事(非常勤) |
| ふじた まこと | たむら ちかこ |
| 倉島 春人 | 田村 知加子 |

事務局長
むらかみ まさのり
村上 雅紀
522-5738

常務理事
はやし のぶお
林 信男
522-5728

北海道消防協会

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目
札幌センタービル14階
(代表 011(782)3233)

広報主任
なかむら まさゆき
中村 恭三
522-5614

経理課主幹
たけだ かずひろ
武田 一弘
522-5682

指導課主任
かつしんいち
勝木 伸一
522-5690

総務課長
かわさき あきひろ
川崎 昭博
522-5610

総務課主任
なかやま けいこ
中山 令子

オリジナル商品が主役!!

消防記念品全般
刺繍旗・団旗
バッジ・メダル
Tシャツ・ブルゾン
帽子・ポロシャツ
ネームプレート

配布中

北斗徽章株式会社
TEL 011-823-8393 FAX 011-823-8356
〒062-0934 札幌市豊平区平岸4条9丁目2-13
URL http://www.hokutokiyoushou.com E-mail info@hokutokiyoushou.com

M-Life (エムライフ) 会員様募集中!!

3分で完了!! Yahoo、Googleの検索窓で「エムライフ」と入力

エムライフ 検索

http://m55.jp/

総務省 共済組合 提携 商社 東京消防庁・(財)消防協会指定店

松美商事株式会社
〒101-0025 東京都千代田区神田久松町3-21-5 東神田ビル4F
URL: http://www.matsumi-shouji.co.jp/
TEL: 03-3865-2091

会員登録後、**割増価格の閲覧が**可能です。

注 新年より「日本消防協会」の承諾を得て、都道府県消防協会「消防団員の福利厚生」のためエムライフの利用が可能になりました!!

消防用 **VQR-6W(H)** モーターサイレン

道内最多販売実績
3HP~10HP

阪国電機株式会社
本社 662-0978 兵庫県西宮市産所町14番11号
TEL (0798) 22-1625 (代)

東日本営業所 144-0052 東京都大田区蒲田3丁目4番2号
TEL (03) 5480-2877

テクノセンター(西日本営業所) 739-2117 東広島市高屋台1丁目11番29号
TEL (082) 434-6261 (代)

環境 ISO-14001 認証取得
テクノセンター & 西日本営業所

強力防水モデル
特定小電カトランシーバー

電池1本で長時間使用可能

防水型スピーカー
マイクフォン

i COM IC-4500 標準価格 33,600円

STANDARD FTH-108 標準価格 20,790円

特別価格にて御見積致します。

大昭通信機サービス株式会社 〒063-0832 札幌市西区発寒12条2丁目8番23号
TEL 011-665-8770 FAX 011-665-9505

発行所 公益財団法人 北海道消防協会
〒060-0115 札幌市中央区北5条西6丁目2-2 札幌センタービル14階
TEL 011(782)5614 FAX 011(782)5203